

成績評価に関する客観的な指標の算出方法及び 卒業の認定に関する方針

【成績評価に関する客観的な指標の算出方法】

本学園の成績評価における、客観的な指標の算出方法については、以下のとおりとする。

科目により試験得点による評価や実習の成果、レポート内容・提出状況、受講態度等を総合的に勘案し5段階の成績評価とし、C評価以上を合格とする。

S：特に優秀な成績・・・100～90点

A：すぐれた成績・・・89～80点

B：一応その科目の要求を満たす成績・・・79～70点

C：合格と認められる最低の成績・・・69～60点

F：不合格・・・59点以下

客観的な指標については、学生個人の全ての試験科目の成績を合計し、個人の平均点を算出する。学科ごとに全学生の平均点を算出し指標分布を作成する。

【卒業認定に関する方針】

- ・本学に2年以上在学し、各学科で定める授業科目を履修し、舞台音響照明学科は76単位以上、ビジュアル・ムービークリエイター学科は81単位以上、ライブ・イベントプランナー学科は85単位以上、エンターテインメント学科におけるコースごとに定める授業科目をすべて履修し、舞台音響照明コースにおいては74単位以上、ビジュアル・ムービークリエイターコースにおいては77単位以上、ライブ・イベントプランナーコースにおいては80単位以上を修得したもの。
- ・納入すべき授業料その他の金額をすべて納入しているもの。
- ・卒業認定会議にて附して卒業を認定する。

卒業認定会議では、上記の卒業単位の履修と納入すべき授業料その他の金額をすべて納入しているもののほかに、本校の校訓である「3Hの法則」に基づいて、Heart（まごころ）、Head（知識）、Hand（技能・所作）をバランス良く学び、総合力を身につけ、社会に貢献できる有用な人材になっているのかも加味しながら、教員と校長とで卒業認定について話し合い、学生に「卒業認定通知」を出す。